

付属校50周年
記念事業

新体育館完成

一昨年より建設を進めていた新体育館が完成し、2月13日(月)に落成式が行われました。付属校50周年の記念事業として建て替えられた新体育館は、地下1階地上3階からなり、新たなスタートを切るにふさわしいものとなっています。この体育館から新たな歴史が生まれ、次世代へと繋がっていく姿を見守っていただければ幸いです。



生徒会発足COLOR

現在、私たち生徒会は「COLOR」をスローガンに決め、スタートしています。昨年は、個性の蕾を開花させていくことを目的とした生徒会活動が行われていました。その活動によって咲いた個性の花々の「COLOR」に私たちは3つの意味を含めました。1つ目は「様々な色の個性を紡ぎ、活気に溢れる学校にすること」2つ目は「伝統を継承しつつ新しいことにも挑戦し、より良い学校にすること」3つ目は「地域社会への貢献をすること」です。生徒数が多いと一人一人の個性が見えづらくなりがちですが、2400人分の個性を引き出すことができれば、九産はもっと活気に満ちた学校になり、さらなる発展をもたらす大きな一歩となるはずです。私たち生徒会役員一同、全校生徒の個性を引き出し九産に色とりどりの個性の花が咲くよう、全力を尽くします。生徒会長 2年 平島 梨恵子(粕屋中)

生徒会

- 後列左から
 体育部長 中村 研太(諏訪中)
 庶務 豊島 佳澄(大原中)
 庶務 梶川 桃香(筑紫野南中)
 庶務 上堀内 陽菜(太宰府西中)
 庶務 中村 洸太(諏訪中)
 総務 町田 薫平(平野中)
 庶務 上田 光志(筑紫丘中)
 文化部長 青木 謙樹(太宰府西中)
- 前列左から
 書記 野仲 夏未(三国中)
 副会長 常住 春葉(筑紫野中)
 会長 平島 梨恵子(粕屋中)
 副会長 蓮尾 天彦(板付中)
 書記 橋元 隆太(二日市中)



父母の会会務報告

平成28年4月から
平成28年11月まで

- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会
福岡支部 会長会
【開催日時】平成28年4月28日(木) 午後6時
【場所】セントラルホテルアコカ
尾中前会長、栗野会長がご多忙の中、出席されました。
- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会
福岡支部 通常総会
【開催日時】平成28年6月2日(木) 午後5時
【場所】アークロイヤルホテル福岡天神
尾中前会長、栗野副会長がご多忙の中、出席されました。
- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会 総会
【開催日時】平成28年6月10日(金) 午後1時30分
【場所】福岡ガーデンパレス
尾中前会長、栗野会長、堀副会長がご多忙の中、出席されました。
- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会創立五十周年記念事業
【開催日時】平成28年9月24日(土) 午後3時
【場所】アークホテルロイヤル福岡天神
栗野会長、堀副会長、古田副会長がご多忙の中、出席されました。
- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会理事会
【開催日時】平成28年10月21日(金) 午後3時
【場所】福岡ガーデンパレス
栗野会長がご多忙の中、出席されました。
- ◎福岡県立中学高等学校保護者会連合会各校保護者会会長・役員研修会
【開催日時】平成28年11月22日(火) 午後5時
【場所】アークホテルロイヤル福岡天神
栗野会長、堀副会長、古田副会長がご多忙の中、出席されました。

署名請願活動について(お礼)
昨年七月、私学助成の充実強化と父母負担軽減等を目的として、会員の皆様に署名請願活動のご協力をお願いしました所、約17,400名の方々の温かいご支援を賜りました。



第54回卒業式 ~卒業生のみなさんへ贈る言葉~

自ら知る者は明 自ら勝つ者は強し
3年学年主任 江島 匠師

どんな人になりたい?
3年普通科1組担任 横山 圭太

「出会い」は偶然だが「別れ」は必然。
「いい別れ」になるよう新たな「出会い」を大切にしてください。
3年普通科2組担任 増永 洋祐

人生これからが華。
自分の選んだ道を信じて、
一歩ずつ前に進んでください。
3年普通科3組担任 鴨川 公一

信じる道を極めよ!!
3年普通科4組担任 大久保 亮平

断固たる決意
3年普通科5組担任 添田 裕司

君たちの力は無限大です。
この先も自分を信じて進んで下さい。
そして、すべてに感謝!
3年普通科6組担任 萩原 靖崇

自分で決めた限界点なんか要らない。
日々考え、動き、自身の「誇」と
「向上心」を持ち続けよ。
3年普通科7組担任 井上 洋輔

自分の長所を磨き、勝負しよう。
3年普通科8組担任 大辻 祥二

何事も一歩ずつ。
3年普通科9組担任 平山 豊

「権利と義務」
権利は義務を果たせば自ずと与えられる。
3年普通科10組担任 中村 匡志

専門家である前に人であれ
3年普通科11組担任 中村 竜也

何事も一生懸命!!
3年普通科12組担任 歳國 祥平

出逢った人みんなに感謝。毎日を思い出に。
3年普通科13組担任 霧島 悠司

努力に勝る天才なし
3年普通科14組担任 山内 武知

萬事勝意。人生はやるだけやった者には、けっこうやさしいものです。
3年普通科15組担任 平城 幸男

常に前向きで
信頼される人になってください。
3年機械科1組担任 井上 重文

あきらめないことが成功の秘訣
3年機械科2組担任 谷本 拓矢

卒業おめでとうございます。
これからは、自分で自分を律して
いかなければなりません。
君たちの頑張り次第でいくらでも
未来は変えることができます。
努力を惜しまないでください。
3年機械科3組担任 植野 貴文

今からがスタート!!
3年機械科4組担任 中村 和也

卒業は高校3年間の卒業。
これからの人生が楽しみです。
すべての事にチャレンジ。
すべての事に感謝。
3年機械科5組担任 佐々木 寛彰

只、この間、有るべきものが無い、という不自由さから学ぶべきものも多々あった。学校全体が、体育館の存在という「当たり前」を捨てた対応を強いられたのである。様々な施設の存在そのものが全て「当たり前」の今日、物の有り難さを知る良き機会になったものと捉えたい。課外活動ひとつにしても、不自由だからこそ、一回の校外施設での練習が大切になる。より高い集中力が求められる。つまりはチーム力が増すのである。不足の効用とでも言うのであろうか。

この三月卒業していく諸君にはとりわけ思い出に残る一年であったろう。熊本の大震災の影響も加わって幾つかの学校行事も行えず、辛抱を求めた。誠に申し訳なかった一語に尽きた。だが、新体育館での最初の学校行事が諸君の卒業式となった。これも何かの巡り合わせに違いない。諸君の巣立ちと新体育館のスタートが機をにらした。この事実も、紛れもなくこの体育館の本当の意味での産声であったと歴史に刻まれるものと思う。通常の高校生活とはひと味もふた味も違う思いを経験し、この真新しい体育館が新たな人生の出発地点のひとつとして、諸君の記憶に永く残されていくことを願う。

これからの時代は、「効率的に学ぶ力」以上に「深く考え、本質を素速く見抜く思考力」が強く求められてくる。その力を磨く為にも、何の変わりもない日常的なことやその変化にこそ目を止め、その意味を問い続けることを忘れず、いっしょに人生のヒントは身近なところにこそ存在する。自らの身に纏う専門性とともに、必ず持ち続けてほしい視点である。前途洋々たる次代の形成者となる諸君の将来に大いなる期待を寄せて。

本校に新たな施設が誕生した。今年、大学の付属高校として五十周年の節目の年を刻む。その記念すべき年の幕開けに相応しく、そして新たな歴史を生み出してくれるであろうモニュメントの誕生だ。建設期間の二年ほど、体育館の授業、課外活動と生徒諸君には不自由を来してきたが、それも漸く解消される。ましてや、これ迄、絶えず天候を気にしながら中庭で実施してきた月初めの全校朝礼、年に幾度か開かれる全校集会等もこれからは心置きなく行えることとなった。実に有り難い。

宰府の風

校長 組坂 法人

学校行事

2学期・3学期

観劇会(9月)

9月29日(木)・30日(金)の二日間、筑紫野文化会館にて観劇会が行われました。昨年と同様、劇団フォーティンプラスの方々に講演していただきました。今回の演目は「羅生門」ということで、本校生徒も国語の授業で読んだことがある題材だったため、原作と比較し、アレンジされている内容に注目しながら観劇した生徒も多かったようです。また今回は、立候補した本校生徒4名が役者として劇に参加し、観劇会を盛り上げてくれました。



観劇会(9月)



体育研修会(9月)



9月10日(土)桂川町総合体育館にて体育研修会が行われました。これは、体育館建設工事に伴って本年度は中止された体育祭に代わって実施されたもので、3年生4チームと教職員チームが熱戦を繰り広げました。体育祭の定番競技である大縄跳びや綱引き、栄光の架け橋はもちろん、バスケットボールやバブルサッカーも行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

紫祭(10月)



10月14日(金)に第9回紫祭が晴れ渡る秋空のもと開催されました。今年度のテーマは「架」。3学年それぞれがクラスごとに展示物や出し物においてテーマに基づいた工夫を凝らし、人々に感動を与えることができました。また、文化部のブースにおいては作品展示や体験コーナーが設けられ、日頃の活動の成果が存分に発表されていました。さらに、中央ステージでは吹奏楽による華麗なオープニングセレモニーに続き、書道部によるパフォーマンスや和太鼓部の迫力ある演奏、有志によるダンスなどが場を盛り上げていました。

おめでとう!!

九州大学合格

私は、九州大学に合格し、晴れて4月から九州大学の21世紀プログラムの学生となることになりました。

21世紀プログラムは、特定の学部・学科に所属するのではなく、自分の「やりたいこと・学びたいこと」の実現に向けて、自分の意思で、自分のオーダーメイドで、自分で学び創り上げていくプログラムです。

私には「日本中に地域コミュニティを根付かせる」という夢があり、その実現のためには既存の学部では取りきれない幅広い知識と様々な分野からのアプローチが必要であると感じこのプログラムに出願しました。

講義・レポート・集団討論・小論文・面接という特殊な入試体系や一般入試に向けた勉強と平行しての対策に不安はありましたが、九州産業高校での多くのリーダー経験や先生方の指導のおかげもあり無事合格することができました。

九州大学での4年間、このプログラムの特権を活かして、遠慮せず、躊躇せず、色々なことに果敢に挑戦していきたいと思えます。そういった一つひとつの挑戦から、眠っている自分の可能性を模索して、夢に近づいていきたいです。

3年普通科5組(特進クラス) 福海 道登(筑紫野南中)



平成29年度 入学試験実施

平成29年度の入学試験が専願入試1月24日(火)、前期入試2月3日(金)、後期入試2月11日(土)の日程で実施されました。強い寒波の到来により厳しく冷え込む天候の中、各々が自信と緊張の入り混じる真剣な表情で中庭に集まり、各試験会場へと向かいました。試験開始の直前まで最後の見直しをし、試験が開始されると同時に黙々と解答欄を埋めていく姿に頼もしさを感じました。4月の桜の季節に、夢と希望に満ちた高校生となった彼らと再会することを楽しみにしております。



献血実施

12月8日(木)、9日(金)、12日(月)の3日間にわたり、3年生と教職員対象に献血が実施されました。今年度は、3年生197名、教職員30名、合計227名が献血に協力しました。生徒は緊張した様子で献血バスへ入っていきましたが、献血スタッフの皆様の親切で丁寧な対応もあり安心して献血をすることができたようでした。又、献血バスから献血を終えて出てくる頃には、多くの命を救う手助けができたことから、誇らしい顔つきになっていました。現在、1日約3000人の患者さんが輸血を必要としており、又、血液には有効期限があるために安定した血液確保が必要となっています。しかしながら10代から30代までの献血者数はここ数年で30パーセントも少なくなっており、安定した血液確保が困難となってきているのが現状です。今回の献血で「40分で救える命がある」ということを学んだ3年生が今後継続的に献血を行い、さらに若い世代へと献血の大切さを受け継いでいってくれることを望みます。



課題研究発表会 機械科

機械科3年生の卒業研究である課題研究発表会が、12月5日(月)、6日(火)と行われました。生徒達は3年間実習で学んだ技術を生かし、研究に取り組んできました。個性豊かな作品も多い中、今年は普段の授業をより詳しく研究する班が多かったようです。

3年生にとっては、最後の授業となる課題研究発表会です。これから社会に出て行く生徒にとっては、良い経験になったと思います。活気あふれる生徒達が巣立っていくことは寂しい気持ちもありますが、今後の活躍を期待したいと思います。



私たちの班は、炭素鋼の熱処理による韌性変化の研究をしました。今回は試験片を作り、それぞれに違った熱処理を施すことで、様々な組織に変化させました。それをシャルピー衝撃試験機を使い、韌性と呼ばれる衝撃に対する破壊されにくい性質を調べました。結果は、粘り強さが二倍になった物もあれば、半分以下になった物もあり、使用する場所・状況に応じて適切な熱処理を施していくことで、ものつくりの可能性が広がる事がわかりました。そして先生とメンバー全員で研究できたことが一生の思い出になりました。

3年機械科2組 木下 裕治(香椎第三中)

インテリア班は、長年「いやしの灯り」をテーマに教会・城・ホテルなどの様々な建物を制作してきました。今年は、その集大成として「ディズニーワールド」に挑戦しました。

九産は今年で50周年を迎え、「LEGACY〜遺産」を目標に様々な取り組みをしてきました。私達もこの作品が見る人すべてに感動を与え九産の遺産となるような作品にしようと班全員で取り組み、建物の素晴らしいだけでなく、動きのおもしろさも伝える作品が完成しました。

今年でインテリア班の担当である福園先生が定年退職なので、最後に最優秀賞を取ることが出来てよかったです。

3年機械科5組 萩本 来輝(二日市中)

平成28年度 機械科就職セミナー

機械科2年生を対象とした就職セミナーを12月12日(月)に行い、10名の就職内定者が話をしました。その中で「勉強方法」「会社を選んだ理由」「面接に向けての心構え」などについてアドバイスを受け、2年生も先輩の話に真剣な表情で聞いていました。これから進路に向けて自分自身の方向性を決める良いきっかけにしてほしいと思います。

【主な内定先】JFEスチール株式会社西日本製鉄所、株式会社九電福岡支店、九州電力株式会社、トヨタ自動車株式会社、株式会社きんでん、西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)、新日鐵住金株式会社君津製鐵所、三菱電機エレクトロニクス株式会社福岡支店、トヨタ自動車九州株式会社、文化シヤッターサービス株式会社など



吹奏楽部 全国大会 出場



全日本マーチングコンテスト



私たちは、11月20日(日)に大阪府にある大阪城ホールで行われた全日本マーチングコンテストに出場してまいりました。この全国大会出場は、長年の悲願であり、創部40周年の年に夢を叶えられたことは、九産吹奏楽部にとって大きな自信につながりました。しかし、新体育館建設に伴い、練習環境は制限され、「気持ち」ばかりが先行してしまうことが多かったのですが、今

思えば、その「気持ち」がとても大切だったことに気づかされました。全国大会出場に際し、たくさんの方々より「気持ち」をお寄せいただきました。紙面ではありますが、感謝申し上げます。これから後輩たちが、さらに前進してくれることを期待しております。

40代目吹奏楽部部長 江藤 颯(三輪中) 田中 千玲(野間中)